

香川大学大学院地域マネジメント研究科21期生一同主催
第21回 学生シンポジウム

どうする！？KAGAWA

小さな県、大きな発見、 香川の魅力伝えるけん！！

2024年9月14日 (土)

13:30~16:30

開 場 : 13:00

会 場 : 香川大学幸町南キャンパス
総合教育棟 (DRI棟) 第11講義室

方 法 : 会場とオンライン配信

参加費
無料

お申込はコチラ



■ お問い合わせ先 ■

香川大学大学院地域マネジメント研究科
「第21回学生シンポジウム実行委員会」

〒760-8253 高松市幸町2-1

MAIL : kadai.chimane2004@gmail.com

■ アクセス ■

JR高松駅から徒歩25分 (車で10分)

JR高徳線昭和町駅から徒歩5分

■ アクセスMAP ■



香川大学 幸町南キャンパス





現在、香川県は人口減少に直面しており、若者の移住やUターン、企業誘致に力を入れています。これらの取り組みを成功させるためには、香川県の魅力をPRする必要を感じています。シビックプライドの醸成と県内外の人々に選ばれる県になることを目指し、香川県のPR方法について考えるシンポジウムを開催します。

■プログラム

- 13:30～13:40 開会あいさつ
- 13:40～14:00 学生基調講演
- 14:00～15:20 パネリスト講演
- 15:20～15:35 休憩
- 15:35～16:25 パネルディスカッション
- 16:25～16:30 閉会あいさつ

■学生パネリスト紹介



大倉 昌泰 氏

香川大学大学院地域マネジメント研究科21期生。坂出在住。香川県内の旅行会社で20数年勤務後、コロナ禍になり団体旅行需要が無くなり異業種やバス会社などで勤務。その中で、住んでいる坂出の観光客誘致が必要だと考え、今年5月に起業。今は、インバウンドホテル・民泊のアクティビティ提案会社と介護旅行の分野で悪戦苦闘中。座右の銘は「旅は自己投資」。

■パネリスト紹介



近藤 清志 氏

公益財団法人
かがわ産業支援財団 理事長

1961年生。1984年早稲田大学政治経済学部を卒業し、香川県庁に入庁。住宅管理、生活保護、観光振興、大規模土地開発、情報政策、希少糖の事業化、企業誘致などを担当し、長年売れ残っていた工業団地を完売。前例のない事業を好むため、「役人らしくない」と言われ続けた。最後は商工労働部長として新型コロナウイルス感染症に対する経済対策に奔走し、2022年に退職。現在、公益財団法人かがわ産業支援財団理事長として、地域の中小零細企業の支援を通じた地域の活性化に取り組んでいる。



佐々木 良 氏

作家
株式会社万葉社 代表取締役

1984年生。大学時代には油絵を専攻し、卒業後は地中美術館、豊島美術館などに従事し、京都現代美術館等の学芸員を経て、『美術館ができるまで』で作家デビュー。2020年、コロナ給付金10万円を元手に、高松市で「株式会社万葉社」を設立。令和版万葉集『愛するよりも愛されたい』『太子の少年』『式部だきしめて』は、シリーズ累計26万部(売上2億円)を突破。テレビ出演：「クローズアップ現代」「激レアさんを連れてきた。」「news zero」「Mr.サンデー」など



川西 健雄 氏

株式会社ビットコミュニケーションズ
代表取締役
よろず支援拠点コーディネーター
四国地域イノベーション創出協議会
イノベーションコーディネーター

香川県を中心に企業のIT化・デジタル化を推進し、地域社会の発展に貢献している。モットーは「ほぼ全力投球」、好きな言葉は「最小限の知識と最大限の行動力」。講師実績：香川県農泊・グリーン・ツーリズム実践者向け情報発信講座、高松青年会議所、百十四銀行、穴吹カレッジ他



木村 成克 氏

株式会社トリドールホールディングス
サステナビリティ推進部
CSV推進課長

2009年トリドールに入社。10年間丸亀製麺の営業部で店長・SVを経験後、2020年より本社の社会貢献活動を担当者として食育活動や丸亀製麺キッチンカーの業務に携わる。2022年3月より香川県丸亀市の離島「讃岐広島」に移住して、地方創生活動を行う。「食の感動でこの星を満たせ」のスローガンの元、食を通じた社会課題の解決のために日々奮闘中。

★申込方法★ 表面のQRコードよりお申込をお願いいたします。